

2024年2月発刊

「まちライブラリー」の研究

「個」が主役になれる社会的資本づくり

著者 磯井 純充

みすず書房

出版記念の集い

お問合せ：まちライブラリー事務局
machilibrary.admi@gmail.com



蓼科親湯温泉 みすずLounge & Bar <https://www.tateshina-shinyu.com/library/>
まちライブラリー <https://machi-library.org/>

IN 蓼科親湯温泉 みすずLounge & Bar



2.25 SUN 11:00 start

『「まちライブラリー」の研究「個」が主役になれる社会的資本づくり』

出版記念の集い

2011年、本を核にした居場所や学びあいの場をつくろうと始めた「まちライブラリー」は、全国(一部海外)で1,000カ所を超えるまでに設置されました。まちライブラリーを始めたきっかけは、組織に翻弄された私の「個人の力で何ができるのか?」という挑戦でした。ある意味で利己的な動機が、結果として周りの人に助けられて社会性ある活動に育ってきたのです。開始から14年目となる2024年2月、みすず書房から『「まちライブラリー」の研究「個」が主役になれる社会的資本づくり』を上梓することになりました。本書は、2020年3月に発表した私の博士論文「「まちライブラリー」を活用した地域の場づくりに関する研究:「個」の活動が活かされる社会への道程」をもとにしています。今回はその副題に主眼を置きながら、「個」が社会の主役になるにはどのような社会環境が必要で、個々の人はどのように振る舞えばいいかを私なりにまとめたものとなっています。つきましては、出版の記念と感謝を込めて、この本を片手に語らいの集いを開催いたしたくご案内いたします。

2024年1月

まちライブラリー提唱者 磯井純充

開催概要

日時 2024年2月25日(日)11:00~13:00

場所 蓼科親湯温泉 みすずLounge & Bar
長野県茅野市北山蓼科高原4035

参加費 5,000円

ホテルにてランチ・ドリンク付 / 著書の進呈

交通 お車又はJR茅野駅から無料バス

茅野駅発 10:10 親湯着 10:40
親湯発 14:00 茅野駅着 14:30

※当日、蓼科親湯温泉に宿泊を希望される方は、申し込みフォームにてお申し込みください。ご夕食及びカクテルトークの集いも企画しております。

出版記念の集いの参加・宿泊申し込みはこちら



まちライブラリーの研究 「個」が主役になれる社会的資本づくり

みすず書房



本の詳細はこちら

<https://www.msz.co.jp/book/detail/09648/>

著者略歴

磯井純充(いそい よしみつ)

1958年大阪府生まれ。一般社団法人まちライブラリー代表理事。大阪府立大学大学院経済学研究科博士後期課程修了。経済学博士。1981年、森ビル株式会社に入社し、「アーク都市塾」「六本木アカデミーヒルズ」などの文化・教育事業に従事。取締役広報室長を歴任。2011年に「まち塾@まちライブラリー」を開始。以降「まちライブラリー」の提唱者として活動の運営・サポートを行う。著書に『マイクロ・ライブラリー図鑑』(2014/まちライブラリー)『本で人をつなぐまちライブラリーのつくりかた』(2015/学芸出版社)『ブックフェスタ本の磁力で地域を変える』(共著2021/まちライブラリー)などがある。



集いの場は、長野県茅野市にある蓼科親湯温泉。かつてはアララギ派歌人の拠点でもあり、多くの文人達とご縁が深い場所です。社長の柳澤幸輝氏が、みすず書房、岩波書店を始めとした様々な蔵書3万冊以上を取り揃え、ライブラリーホテルとして愛されています。「みすずLounge & Bar」は同地がみすず書房の創設者・小尾俊人氏の故郷であることに思いを馳せ、その名を冠したそうです。蓼科の自然と知に囲まれた、この空間で寛ぎ、薪ストーブの炎を囲みながら皆様と語り合えることを楽しみにしております。

蓼科親湯温泉

みすずLounge & Bar